

# 新潟民商

新潟民主商工会  
新潟市中央区沼垂西3丁目10-14  
電話 (243) 0141  
12年 6月 25日

## 「商売を伸ばしたい」と高い向上心と信念を持って仕事に取り組む仲間がいる

「困ったら民商へ」から  
「民商で商売を伸ばそう」へ転換を

### 元気な青年部！第19回総会で新部長選出

六月十六日(土)、民商会館で第十九回青年部総会が開催され、二五名が参加しました。一年間の活動報告で黒井部長は「気軽に集まれる・共に学びあえる・元気がもらえる集まりを



毎月開き、部員同士の絆が深まった。これからは『困ったら民商へ』を継承しつつ『民商で商売を伸ばそう』の転換をすすめよう」と提案しました。その後の役員改選で新しく浅野大祐さん(山の下の支部・飲食)を新部長に選出、浅野さんは「役員みんなで助け合いながら、青年部の発展のため頑張ります」と力強くあいさつを行いました。次に青年部員の年齢範囲の規約の改定が提案され三十五歳から四十歳へと引き上げることが承認されました。

一部の総会終了のあとは元青年部長の店富寿しに会場を移して、二部の懇親会が行われました。副部長の横山円さん(上支部・飲食)の乾杯のあいさつのあとみんなが自己紹介を行い、商売の話から趣味の話に至るまで時間が経つのも



#### 新役員

役職	氏名	年齢	業種	支部名
部長	浅野 大祐	39	飲食	山の下の
副部長	市橋 雅彰	39	建築	石山
副部長	黒井 誠	39	石材	亀田
副部長	阿部 孝之	25	園芸	白根
副部長	横山 円	35	飲食	上
会計	長崎 誠	31	資源回収	大形

忘れ深夜まで、青年部員、高橋会長、細山副会長、渡辺副会長とざっくばらんに語り合いとても楽しい懇親会になりました。

## 新会員が誘ってもらって嬉しかった 昨年より5名の会員増勢で

もりあがった支部総会・・・女池支部

六月一六日総勢二五名の参加で商工新聞読者の「岡田」で女池支部の支部総会が開催されました。島田支部長の挨拶の後で、来賓の野本市会議員からは、消費税や情勢の話を、菅原副会長からは国税通則法が改悪されての記帳の重要性や、第3回目になる名刺交換会など、民商の取り組みの報告と共に参加協力の訴えがありました。婦人部の野口さんからは「日本母親大会」の物資販売の協力と大勢参加のお願いもありました。



その後は楽しく夜遅くまで交流しました。今回は新会員などで5名の初参加がありました。新会員は「声をかけて貰って嬉しかった。民商の事が良くわかった」「自分が一番切ないと思っていた。みんな大変な中で頑張っている。元気が出た」と話していました。

## 日本母親大会in新潟

一日7千人が参加。新潟の良さを全国の参加者に  
あなたも「商い」をしてみませんか？

★物産展の出店要綱が決まりました！

1ブース・・・24,000円(2日間)

出店要綱と出店申込書をホームページから見られます。

申込は実行委員会物産展係まで

★新潟民商のホームページから母親大会について紹介した動画が見られます。

HOME⇒婦人部 をクリックしてください。



## シリーズ 地域の宝物見つけた第十二回

### 「幻の果実」と呼ばれ、香りと食感に優れた

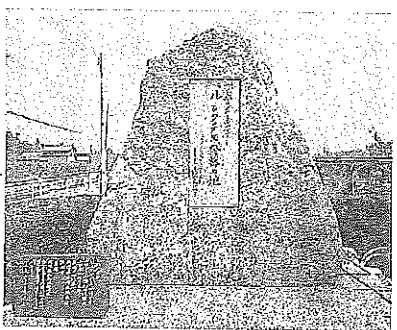
#### 「ル・レクチェ」の産地・白根

坪川藤夫さん（元白根市助役・元新潟市農林部長）の「オレルアンからの贈り物―西洋梨ル・レクチェ随想」によると、ル・レクチェが日本に最初に入ってきたのは、一九〇三年（明治三六年）頃であり、新潟の白根の一農民が、フランスから直輸入した苗木から栽培が広がりました。長野・群馬・山形にも同時期に入りましたが、果肉に渋味が出るなどして栽培に成功したのは新潟の白根だけです。成功の理由は①雪・雨・湿度などの気候②信濃川が生んだ肥沃な土壌③栽培農家の粘り強い努力の三つとのこと。

特に、頑張る農家を支えたのは旧白根市役所や農協でした。いま県内のル・レクチェの作付面積や出荷量は年々伸びていますが、約半分が白根を中心にした新潟市、次いで加茂市、三条市となっています。

ル・レクチェは別名「親不孝梨」と呼ばれるほど手間のかかる果実で、実らせるには一年中剪定が欠かせず、夏は伸びてくる芽をハサミで切り、冬は枝を整理します。出荷作業に追われると剪定は雪の時期に重なります。こうして複雑で困難な農作業を経て、あの「とろける食感」と「芳醇な香り」のル・レクチェが生まれます。日本経済新聞が「幻の果実」と書

き、品質は洋梨中で最高級と折り紙をつけました。しかし残念なことに、山形のラ・フランスと比べると出荷量が圧倒的に劣っています。今後は関東圏など全国に向けて、どう販路を広げるかが課題です。



(<http://www.ac.auone-net.jp/~takizawa/shiro.ne.html> より)

### 原発ゼロへ！

#### 子供のため、未来のため、地球のため

## 原発ゼロ！にいがた県民大集会

◇とき、七月八日・午前十一時半～十四時半

(交流テント、十三時から集会、パレード)

◇ところ、新潟県スポーツ公園多目的運動広場南エリア

(ビッグスワンスタジアム脇)

## シリーズTPPについて考える⑬

### 7、終わりに：人間本位の経済社会を目指して

#### (1)経済のあり方を根本から考えて

どうしてアメリカは、このような大国主義的な押し付けをするのでしょうか。別にアメリカ人に悪い人が多いということではないのです。経済の根本に対する見方が違うのです。「新自由主義」と言います。この考え方は、経済運営において、「企業の自由度を高め、企業の利益を高めること」を最終の目的にするのです。資本主義では、企業は利益をあげることがを目的にする存在だから、それは間違いではないのです。

ところが、利益を上げる行動の中で、「よいサービスを提供する者が競争に勝つ」のだから、それは個人の幸せをもたらす」と信じ込んでしまふのです。だから、競争を除外する政策は、すべてが既得権者の利己的な行動と考えるのです。現在のアメリカのヒラリー国務長官が、夫が大統領の時、日本の国民健康保険のような制度をつくらうとしたことがありました。保険会社の利益を害するからとって潰されてしまいました。

あれほど拳銃による痛ましい事故があるのに、銃規制は銃製造会社の利益を害するからダメということで規制はいつこうにすすみません。「企業の自由な活動を保証すれば、必ずよい社会になる」という頑なな信念のようなものなのです。

これが日本でも行われた小泉・竹中の構造改革（国が関与していた経済IIケインズ政策の規制を取り払って、企業の自由な活動が保障されると必ず国民は幸せになるという考え）だったのです。しかし、これはどこにおいても実証されていない理論なのです。逆に、アジア通貨危機や南米の国の債務危機の時、IMFの押し付けによってその国に持ち込まれ、貧困と格差を生み出して、みんながやめることになった破綻した路線なのです。ところがアメリカは未だにそれが正しい路線で、それを世界に広げることが「栄光あるアメリカの崇高な任務」だと考えているのです。

